

■学校沿革の概要

明治	6年	9月	後閑小学として開校(第69番小学)
明治	20年	4月	山田村立養才小学校に合併
明治	21年	4月	養才小学校後閑分教場
明治	23年	4月	尋常養才小学校第一支校
明治	26年	9月	第二養才尋常小学校と改称
明治	34年	5月	山田村後閑字須賀1492番地に校舎を新築し同年9月に移転
明治	41年	4月	校舎一棟を増築、後閑尋常小学校と改称
明治	45年	5月	校舎一棟を増築
昭和	16年	4月	児島郡山田村立後閑国民学校と改称
昭和	22年	4月	児島郡山田村立後閑小学校と改称
昭和	28年	7月	玉野市立後閑小学校と改称
昭和	49年	3月	新校舎第一期工事完成
昭和	49年	5月	玉野市後閑1421番地(現在地)に移転
昭和	50年	3月	新校舎第二期工事完成
昭和	55年	3月	新校舎第三期工事完成
昭和	56年	3月	体育館落成
昭和	58年	7月	プール完成
平成	4年	9月	体育器具庫新設
平成	15年	4月	障害児学級新設
平成	16年	2月	特別教室棟完成
平成	22年	11月	屋内運動場耐震改修工事
平成	23年	8月	正門門扉新設
平成	23年	8月	岡山県学校保健推進学校表彰を受ける
平成	25年	1月	岡山県学校安全推進学校表彰を受ける
平成	25年	4月	「魅力ある授業づくり徹底事業」指定校 ～平成26年
平成	26年	4月	「実践的防災教育総合支援事業」山田中学校区指定
平成	26年	8月	校内LAN敷設・全教室PC設置
平成	26年	8月	緊急地震速報受信機の設置
平成	27年	3月	第39回山陽新聞桃太郎賞受賞
平成	27年	4月	「学校支援地域本部事業」開始
平成	27年	8月	本館第一期耐震工事
平成	27年	12月	「学校安全」で文部科学大臣表彰を受ける
平成	28年	7月	本館第二期耐震工事
平成	29年	8月	本館第三期耐震工事
令和	5年		創立150周年

■児童数

在籍児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	なかよし	計
男子	1	1	2	1	1	1	0	7
女子	0	1	0	0	3	2	2	8
計	1	2	2	1	4	3	2	15

令和5年5月1日

■地区別児童数・家庭数

地区	大藪	福浦	後閑	西の潟	沼	学区外	計
児童数	2	0	3	8	0	2	15
家庭数	2	0	3	7	0	2	14

■学区の概要

本学区は、玉野市の東部に位置し、瀬戸内海に面した風光に恵まれた地である。気候は温暖で、みかんの栽培が盛んであり、漁業も一部で行われている。

地域はコミュニティの組織がしっかりしており、様々な活動や行事が活発に行われている。特に、学校と地区が共催する運動会は、地区を挙げて大いに盛り上がる行事となっている。

本学区は、平成7年から海岸沿いの造成地に雇用促進住宅や後閑ニュータウンの建設が進み、人口は増加してきた。しかし、近年入居もほぼ終了し人口の変動は少なく、児童数は徐々に減少している。

本校は明治6年創立という伝統校であり、令和5年度には創立150周年を控えている。長年地域に密着し、愛されてきた。そのため、保護者や地域の方は学校に協力的で、学校教育に大いに期待している。



美しい瀬戸内海



学区から見た金甲山

■年度別児童数・学級数の推移

年度	3	4	5	6	7	8	9
児童数	29	19	15	16	13	15	19
(新入生)	4	2	2	5	1	3	6
学級数	4	4	4	4	4	4	4

(※R6年度以降は、予定数)

